



2021年3月11日

各位

会社名 EIZO 株式会社  
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆  
(コード番号 6737 東証第一部)  
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR 室長 恵比寿 正樹  
電話番号 076(275)4121

## 通期業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2020年10月30日に公表しました2021年3月期通期(2020年4月1日～2021年3月31日)の連結業績予想及び配当予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 通期業績予想の修正について

##### (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 70,500	百万円 5,700	百万円 6,600	百万円 4,700	円 銭 220.45
今回修正予想(B)	75,000	7,200	8,200	5,600	262.66
増減額(B-A)	4,500	1,500	1,600	900	
増減率(%)	6.4	26.3	24.2	19.1	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	76,480	6,441	6,597	4,671	219.13

##### (2) 通期業績予想の修正の理由

2021年3月期の売上高は、海外は欧州を中心に堅調な販売が継続し、国内も期末にかけて販売が伸張する見込みです。とりわけ、当社が戦略的に保有している高い水準の製品・原材料在庫により、半導体を中心に調達環境が厳しくなっている状況下においても各地域、市場に対し安定供給を実現していることが販売増に寄与しております。またアミューズメント市場向けは新規機への入れ替えが徐々に進む中、新機種の販売が貢献する見込みです。これらにより売上高は前回予想を上回る見通しです。

売上高が伸張する一方、販売費及び一般管理費は当初計画通りにコントロールしております。これにより、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見通しです。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 2021年3月期配当予想の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年10月30日発表)	-	円 銭 55.00	円 銭 110.00
今回修正予想	-	60.00	115.00
当期実績	円 銭 55.00		
前期実績 (2020年3月期)	55.00	55.00	110.00

### (2) 配当予想の修正の理由

当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを株主還元の基本方針としております。今後の事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に考慮しながら実施することとし、株主への還元率(総還元性向)の目標水準は、連結当期純利益の40%～50%としております。

こうした方針のもと、2021年3月期の期末配当予想につきましては1株につき55円としておりましたが、当期の業績予想を踏まえ、5円増配の60円に修正いたします。これにより、2020年11月30日に実施済みの中間配当金55円と合わせて年間配当金は1株につき115円となり、8期連続増配となる予定です。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上